

### 省工不法における中長期計画作成業務委託料

#### 問

省工不法における中長期計画作成業務委託料は、どういった内容か。

#### 答

平成20年エネルギーの使用の合理化に関する法律の改正で、平成22年4月施行となっている。

改正内容は、従来の事業所は、施設単位でエネルギー量を算定していた。本市の場合改正前は庁舎だけであったが、庁舎・支所、市が管理する施設すべてを合わせてエネルギー利用の試算をする改正となった。それに伴い、市の施設、平成20年度試算では基準量の1500キロワットを上回る事が判明し、法改正で設備機器台帳の整備、各施設のエアコン等に関する管理標準の作成、また今後定期報告書等の提出が必要となり、作成書業務が出てきたので業務委託

を行うものである。

### 観月橋の改修工事について

#### 問

①地域の生活道であり本年2月から通行止めとなっている。補強か、それとも架け替えなのか。

#### 答

②観月橋の長さ及び幅員は。  
③完成時期は。

①本年2月の橋梁点検において、非常に危険な状態になっていることが分かり、検討の結果補強工事は不可能ということで架け替えることになった。仮設橋についても検討したが、その仮設工事費用が1000万円以上と経済的に難しいことから、このような結論になった。  
②延長41メートル、幅員1・5メートル。  
③詳細設計委託の入札が7月に入ってからになり、大谷川の河川占用等もあり、工事費の予算計上を12月に予定している。発注を来年3月に行い、工事期間は、約5カ月は必要で8月頃完成と考える。



改修工事を行う観月橋（新川）

### 総合保健福祉センター建設

#### 問

①設計委託料が3月上程予算より低い、その理由は。  
②設計対象となる場所について問う。

#### 答

①3月の上程予算は、概略算定によるもので、算定に当たっては、建設予定額16億円の4・5%という計算で7200万円を計上した。今回は、国が示す算定基準に沿って積算をしている。今回の設計委託料として

は、5846万3000円の中の5155万5000円が設計委託料となっている。ほかに、地質の調査委託料が401万9000円、物件調査の委託料が288万9000円の計上をしている。

②設計委託に関する場所は、土地開発公社所有地と、JAえひめが所有している土地を含めて対象にしたい。

### 伊予小耐震補強・大規模改造設計業務委託料

#### 問

①なぜ、この名称が改造となっているのか。  
②雨の日に危険な伊予小学校職員室前の廊下の改造における建築基準法をどのようにクリアし、問題を解決しているのか。

#### 答

①通常、学校の改築、新築、改修という言葉がある。大規模改造という聞きなれない言葉は、交付金の関係で大規模改造という事業があり、そういう意味合いで、言葉を変えた表記になっている。



伊予小学校職員室前のそと廊下

②そと廊下の雨の問題で、現在応急処置で廊下等滑らないような補強・改修を行ったところである。  
建築基準法などの関係もあるが、雨とかの影響を少なくするような設計をまず第一に、法的な面でもクリアできるように考えていきたい。現時点では、大規模改造あるいは耐震補強工事にあわせてやっていきたい考えをもっている。